

若葉の色美しき

朝に居候、いよく御揃ひ

御機嫌よくあらせられ候

御こと喜上候、此ほと

中は主人御伺ひ申上、

一方ならぬ御もてなし

戴き、厚く御礼申上候、

定めし主人より

御願ひ申出られ候ことく

存上候へと、ちかく

名古屋より御両方様

御越し被下る御様子、

よき折からは非く、

母君様の御同道を

願度と、一同久々

御待ち申上居候故、

御すゝめ戴き度御願申上候、

甚た御粗末なから、

主人御伺ひ申上候

御しるしのみ本日
御送り申上置き候まゝ、
御納め戴き度、御恐乍
御主人様へ宜敷
御申上給度めて、
かしこ、

安子

銀子様